



宮城県立支援学校

第1号

2023. 4. 14

小牛田高等学園 学校便り

発行

〈校章由来〉基礎の六角形は、本校の教育目標【知識・情操・社会性・根気・勤労・健康】を表す。六角形の上の4つの菱形は、本校教育の中心をなす作業学習〔木工芸、園芸、食品加工、流通サービス〕を表す。さらに4つの菱形を2つの平行四辺形のスクラムに見立て、生徒と教職員が手をつなぎ、共に学ぶ学校像を表す。「高」の字に施されている青は、職業的自立を目指しひたむきに努力する生徒像を象徴している。

校長あいさつ

校長 川村 高広

今年は春の訪れが早く、4月に入ってまもなく素山公園の桜も見事満開となったようです。春が来るのを折り数えてしのいだ冬の厳寒でしたが、実際春を迎えると暖かな日が続き何か拍子抜けしたかのようにも感じます。本校では、4月7日に着任式並びに始業式、続く8日に入学式を挙げてまいりました。学年が上がった新2・3年生は、先輩としての自覚も増し、たくましく見えました。1年生は制服こそ本校のものになりましたが、表情はまだ中学生の延長といったところだったでしょうか。これからの成長がとても楽しみです。

ここ3年ほど続いたコロナ禍では、今までの私たちの生活が一変し、感染拡大防止の対策があらこちらで取られました。市中ではマスク着用や手指消毒、発熱対応などを求められ、学校内においても文部科学省や県教育委員会の定めた対策規準により感染予防を徹底してきました。おかげさまで、昨年度本校においては、1件も校内感染が生じず、休校措置を取ることもなく、多少の支障はあったもののほぼ計画どおりの教育活動を展開することができました。これも、本校を支えてくださる皆さまの御協力のおかげであると感謝申し上げます。なお、校内でのマスク着用については、この4月より各家庭や生徒個人の判断によるものとしました。実際のところ、始業式においては、生徒全員がマスクを着用していたようです。これからは場の状況に応じてマスクを着脱することになっていくと思われませんが、コロナに限らず感染症はゼロになったわけではありません。これからも必要な対策を、十二分に進めてまいります。

ご存知のこととは思いますが、昨年度より本校は「コミュニティ・スクール」制度を導入しております。コミュニティ・スクールは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。学校運営にはすでに地域の声が反映されており、生徒達も学校から地域に出て学習活動を進めることも多くなりました。今年度はさらに推し進め、地域の方々から「おらほの学校」と認めていただけるようになりたいと考えております。多くの方々から取組についての御意見をいただきたく存じます。

最後になりましたが、本校の教育目標である生徒の「社会的・職業的自立」が実を結ぶよう、保護者の皆様や地域の皆様、関係機関と密接に連携を図りながら更に進めてまいります。そのためにも本校の教育活動に對しまして、皆さまから引き続き御支援をいただきたいと存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

転入職員紹介

この度の人事異動で、以下の職員が転入いたしましたので、紹介いたします。

【転入職員】教 頭	矢内 雄一	岩出山高等学校から
事務室長	佐々木 薫	古川高等学校から
教 諭	川江 啓	小牛田農林高等学校から
教 諭	遠藤 雄大	新規採用
教 諭	森谷 櫻子	新規採用
主任寄宿舎指導員	富岡 健一	船岡支援学校から
主 事	油井 絵莉香	涌谷中学校から

4・5月の行事予定

日	曜	4月
17	月	【朝礼】5分短 部活動 総合 希望調査 ★眼科検診
18	火	
19	水	
20	木	★尿検査 ★結核検診(1年)
21	金	授業参観・PTA 総会・学年PTA (給食なし)
22	土	
23	日	
24	月	【朝礼】5分短 ★耳鼻科検診
25	火	★循環器検診(1年)
26	水	交通安全教室③④
27	木	委員会集会⑤ 部活動集会⑥
28	金	
29	土	
30	日	
日	曜	5月
1	月	
2	火	
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	
7	日	
8	月	【朝礼】
9	火	三者面談(全) 職業相談(3年) 5分短 ①②カット
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	【朝礼】
16	火	★歯科検診
17	水	携帯スマホ利用教室⑤⑥
18	木	
19	金	前期生徒総会⑥
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	前期現場実習決意表明式⑤⑥
24	水	前期現場実習(5/12まで)
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	

※丸囲みは校時。行事は変更になることもあります。

学校の様子

第36回入学式



4月8日(土)に第36回入学式が行われました。今年度は、男子17人、女子7人の計24人が入学しました。新入生は期待に胸を膨らませ、緊張の中にも担任の呼名に対して堂々と返事をしました。

新入生代表で鈴木浩紅さんが、「感謝の心を忘れず、立派な社会人になれるよう学業に取り組みます。」と胸を張って宣誓しました。

対面式



4月12日(水)に対面式が行われ、1年生は一人ひとり緊張した面持ちでしたがしっかりと自己紹介をしました。生徒会長からは歓迎の言葉、生徒会役員からは1年間の学校行事の紹介などがありました。全学年が一つになる和やかな行事となりました。

【今年のキャッチフレーズ!】

令和5年度小牛田高等学園のキャッチフレーズは、「明日の自分がもっと好きになる!」

日々の学習、部活動、現場実習、寄宿舎生活、友達や先生とのかかわり、そして家庭生活の全てがとても大切です。みなさんを高めてくれるものです。「今日の自分は昨日の自分とは違う」一日一日学校で学び成長していることを実感できる自分でありたい!という意味をもたせています。そんな思いをこれからの一年間でみなさんがたくさん感じられるよう全力でサポートしたいと考えます。